

# 《史跡公園》 国指定史跡 <sup>いなりもりこふん</sup> 稲荷森古墳

南陽市の稲荷森古墳は、今から約1600年前の古墳時代前期につくられた、山形県第一位の大きさをもつ大型の前方後円墳です。この古墳は、古代置賜地方を支配した王様のお墓と言われ、4世紀の後半につくられたと考えられています。

## 歴史の旅に 出かけよう

### ①古墳のかたちは？

稲荷森古墳は全長約96m、高さ(御脚)約9.6mで、空から見下ろすと鍵穴のような形をしています。その四角の方を前方部、まるい方を後円部と呼び、四角とまるのくっついたような形をしています。このような形の古墳を、前方後円墳と呼びます。



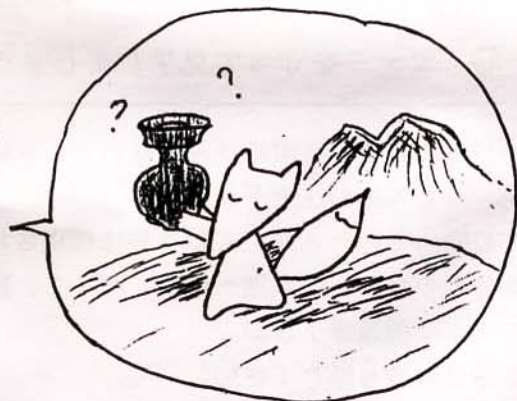
### ②古墳の特徴は？

稲荷森古墳には、はにわ、ふき石、周濠はありません。お墓の位置や数は不明ですが、石室(石のお棺)ではなく、木のお棺を直接埋葬したと思われます。



### ③発掘調査では何がでてきたのかな？

昭和62、63年度に行われた発掘調査では、古墳の周囲から古墳の儀式に使われた珍しい土器が出土しました。これは、壺の底に穴のあけられた特殊な土器で、<sup>ていぶせんこう</sup>底部穿孔土器と呼ばれるものでした。



こうしたものが装身具として用いられ、被葬者と一緒に埋葬されました。

Q

稲荷森古墳が作られた時代って、どうだったんだろう？



日本のようすを  
みてみよう

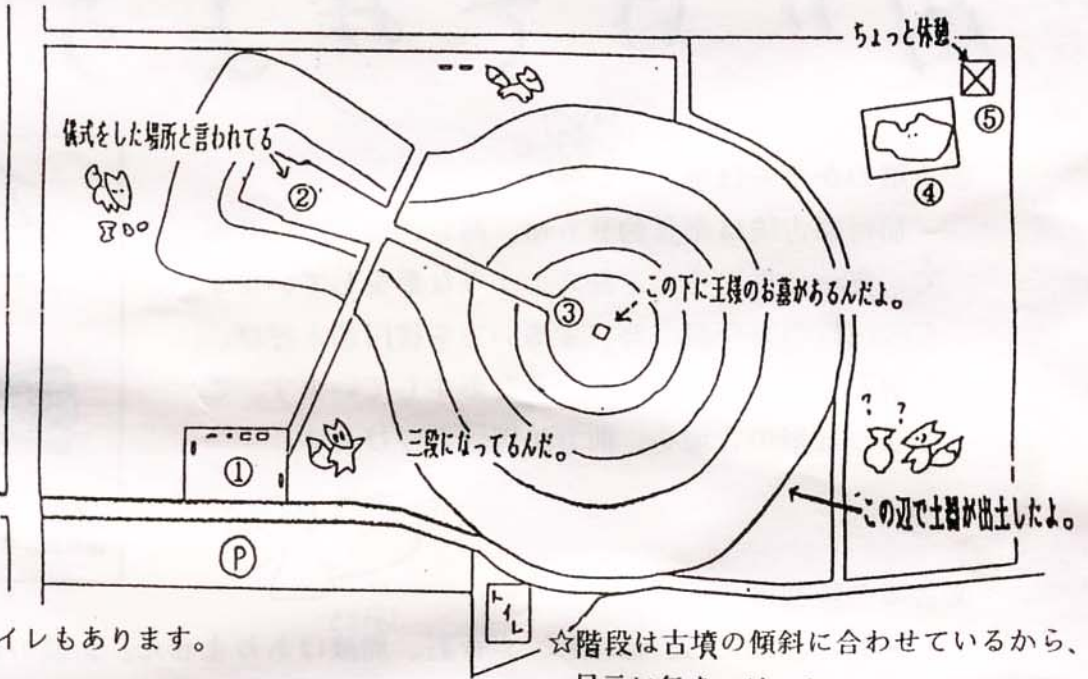


A

その頃の日本は、邪馬台国の女王卑弥呼の時代から100年以上たち、大和朝廷の力が全国に広がって、あちこちで古墳がつくられ始めた時期でした。

## ご案内

- ①入口広場
- ②前方部
- ③後円部頂  
(方位盤)
- ④古墳広場  
(古墳模型)
- ⑤四阿

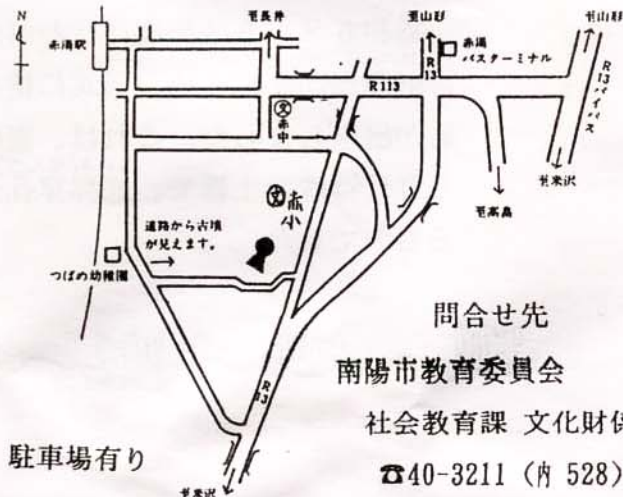


※ 障害者用トイレもあります。

☆階段は古墳の傾斜に合わせているから、足元に気をつけてね。

☺ マナーを守って見学しましょう ☆

- ・園路以外の古墳の斜面には入らないで下さい。
- ・ハチ、ヘビ等に御注意下さい。
- ・史跡公園内でのたき火、穴掘り等は禁止されています。
- ・芝生養生のため、芝生地への車、バイク、自転車等の乗り入れは御遠慮下さい。
- ・ゴミ等はお持ち帰り下さい。
- ・周辺の畑、果樹園等には入らないで下さい。



問合せ先

南陽市教育委員会

社会教育課 文化財係

☎40-3211 (内 528)

※ 駐車場有り